

「保護者と教師のパートナー宣言」

(田島中学校 PTA 会報「すずかけ」第 124 号 令和 3 年 7 月発行より)

「保護者のみなさんと私たち教師は、一緒に力を合わせて子どもたちの心を育ていくパートナーです。一緒に子どもたちの成長のために頑張りましょう！」

このフレーズは、令和3年度の4月に田島中学校に着任以来、PTA 行事でご挨拶をするたびに、お話ししてきた内容です。当然本校職員にも、会議の際に常に話している内容でもあります。

実はこの考えは、明治大学の諸富祥彦先生が提案するものです。そして、すごくまっとうで大切な提案であると思い、いろんな場面で使わせてもらうことにしています。

この提案が大切だと私が思うようになったのは、今回のコロナ禍で学校運営について、いろいろ悩んだからでした。新型感染症は、ワクチンが開発されたからと言って、まだまだ未知の部分が多くある疫病です。

子どもを守るために、保護者の方は学校に期待する部分が多くあることは十分に理解しています。しかし、学校においても分からない部分は、保護者の皆さんと同じなのです。「学校に預けておけば安心」といかないのがコロナ禍の影響だったのです。

それでは、どうすれば良いのか、私は「共に生徒を守っていく」しかないと考えました。ごくごく当然なことだと思いますが、これしか方法はないのだと考えます。

さらには、このことは感染症対策だけではなく、さまざまな生徒たちを取り巻く諸問題に対応していける方法だと思うのです。

生徒の健やかな成長を願うのは保護者も教師も同じです。ですから「保護者と教師のパートナー宣言」をして、前向きに、同じ方向に向かっていきたいと考えています。

(令和3年度～6年度 校長 室井正之 氏による)